

施策番号	施 策 名	予算額(百万円)	
5 1 1	国際交流・協力の推進	2 5 3	
【2010年度の目標】 国際交流や協力、地域での国際化を通して、住民と外国人がお互いに、異なった歴史、文化、価値観などを学び、相手方を理解し尊重するなかで、地球時代にふさわしい国際社会の一員としての行動規範が形成され、世界の平和にも貢献しています。			
項 目	基準年度の状況	1999年度実績	2001年度の目標 (2010年度の目標)
県による留学生、海外技術研修員、研修生の受け入れ人数の拡大	18人	12人	23人 (40人)
国際交流ボランティアの人数 (三重県国際交流財団登録数)	378人	489人	500人 (800人)
市町村国際化協会の設立	15	22	30 (全市町村)
学校等の姉妹・友好提携の拡大	46	64	60 (100)

<これまでの取組>

県民主体の多様な国際交流活動を促進するため、四つの姉妹・友好提携先との交流・協力事業を推進するとともに、民間国際交流団体等が行う交流活動を支援してきました。また、県民と外国人との相互理解に基づく共生社会を形成するため、基礎調査を実施し、それに基づく意見交換等を行ってきたほか、国際交流員を地域に派遣し、県民との交流を通じた国際理解の促進を図ってきました。このほか、開発途上国の技術者の研修事業等による国際協力の推進、留学生支援等の人材育成を行ってきました。

<平成13年度の取組>

県民主体の国際交流を促進するため、中国河南省・パラオ共和国との周年記念行事として青少年交流を実施するほか、国際交流員による交流事業の充実や民間国際交流団体の中核となる(財)三重県国際交流財団の活動を支援するとともに、市町村国際化協会の設立を促進します。また、旅券の日曜交付の実施等旅券サービスを向上し、県民の渡航機会の増加に対応します。

また、県の有している技術蓄積を生かした国際協力を推進するため、海外技術研修員等の受入による研修事業を充実していきます。

このほか、国際化社会に対応するため、県職員の海外派遣や語学力の開発を進め、留学生に対する支援を引き続き実施します。

<主な事業>

1 日中友好推進事業 (6,038(2,048)千円)

【(201)広範な交流活動の推進事業】〔生活部〕

河南省との友好提携15周年を記念して、政府代表団を派遣するほか、民間交流団体等の河南省訪問を呼びかけます。また、河南省の中学生のホームステイ等により、県民との交流を促進します。

2 三重・パラオ友好交流推進事業 (5,140(240)千円)

【(201)広範な交流活動の推進事業】〔生活部〕

友好提携5周年を記念して、政府代表団を受け入れるほか、パラオの青少年のホームステイ等により、県民との交流を促進します。

- 3 海外技術研修員受入事業 (24,602 (12,301) 千円)
【(301)三重県の技術蓄積を生かした国際協力の推進事業】〔生活部〕
開発途上国から中堅技術者を受け入れ、県内企業や県機関等で技術等を学ばせ、相手国の発展に寄与するとともに、県民との相互理解・親善を図ります。
- 4 海外自治体職員協力交流事業 (5,907 (908) 千円)
【(301)三重県の技術蓄積を生かした国際協力の推進事業】〔生活部〕
海外の自治体職員を受け入れ、各行政分野での研修等を通じて、地域の国際化推進及び自治体交流の推進を図ります。
- 5 外国青年招致事業 (4,594 (4,594) 千円)
【(401)外国人に開かれた地域社会の形成事業】〔生活部〕
国際交流員4名(米国、中国、ブラジル、豪州)を招致し、交流員自身が主体的に、市町村や民間団体等との交流を企画・実施することにより、地域の国際化を推進します。
- 6 海外自治体等職員派遣事業 (6,469 (3,719) 千円)
【(701)国際化社会の人材の育成事業】〔生活部〕
地方公共団体の国際化及び日常的な国際交流の進展ならびに国際化に対応できる人材育成を図るため、自治体国際化協会海外事務所及び外務省に職員を派遣するとともに、職員の語学力を開発します。
- 7 留学生支援事業 (41,489 (0) 千円)
【(701)国際化社会の人材の育成事業】〔生活部〕
留学生に対して奨学金を給付することにより、国際性豊かな人材育成を図るとともに、国際交流を通じての人づくりを図ります。

主な見直し項目

国際交流員・留学生住宅提供事業について、職員住宅等の利用による節減。

津駅北ビル「アスト津」に旅券コーナーを移転するとともに、県民サービスの向上を図るため「日曜交付」を平成13年4月より開始します。